

「観光関連事業者景況調査（9月分）」報告書

調査概要

- ・本調査は、するが企画観光局が毎月実施する静岡県中部5市2町の観光ビジネスに関わる事業者に対する景況調査。対象事業者へ調査票を送付し、郵送またはWEBで回答。
- ・調査期間は、10月11日発送・11月7日回答分まで集計。
- ・回答状況は、発送先の316事業所のうち142事業所から回答を得た。（回答率：44.9%）
- ・回答構成比は、設問ごとに有効回答数を分母にして計算している。（未記入等の回答は除外）
- ・表内の数字は指数（STI*）で示している。

当月（2022年9月）の景況感

- ・2022年9月は、シルバーウィークがあったものの、台風14号・15号の影響を受け、景況感は大きく落ち込んだ。
- ・当月の景況感は▼11.3と、前月（+7.2）から▼18.5ポイント下降し、2022年度に入って最も低い水準となった。
- ・今後の見通しは+0.9と、横ばいで推移。飲食店（+11.4）は改善を見込むものの、交通（▼15.0）で悪化の見通し。また、川根本町は▼29.5で、調査開始以来の最低水準を記録した。
- ・昨年同月と比べた景況感は+14.3と、緊急事態宣言が発出されていた前年より良好だったものの、過去最高だった前月（+20.7）から▼6.4ポイント低下した。また、2019年比では▼18.3で、引き続きコロナ禍前の水準に届かなかった。

項目	2022年8月	2022年9月	前月からの推移
1. 前月と比べた当月の景況感	+ 7. 2	▼11. 3	▼18.5 ポイント
2. 2～3か月先の景況感の見通し	▼ 3. 7	+ 0. 9	+ 4.6 ポイント
3. 昨年同月比の当月の景況感	+20. 7	+14. 3	▼ 6.4 ポイント
4. 2019年同月比の当月の景況感	▼20. 0	▼18. 3	+ 1.7 ポイント

※…STI (Suruga Tourism business Index) 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「普通」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

1. 前月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 前月と比べた当月の景況感は▼11.3と前月 (+7.2) から▼18.5ポイントの下降。

(業態) 交通とその他を除く4業種で悪化した。特に観光・体験と宿泊は前月から▼20ポイントを超す下落。

(地域) 市民生活応援キャンペーンが奏功した藤枝市のみプラスで、残る6市町はマイナス。特に島田市と川根本町の下落幅は前月から▼30ポイントを超えた。

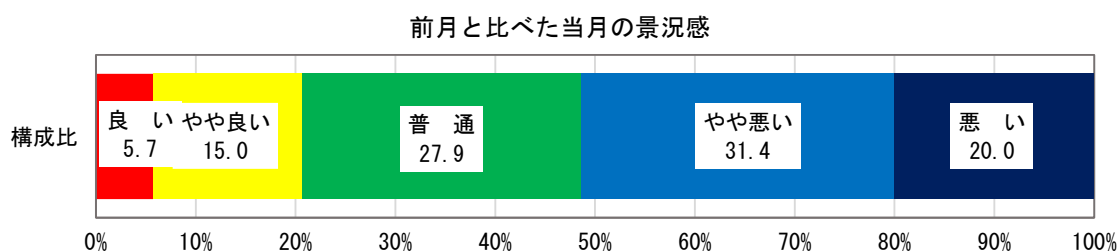
前月と比べた当月の景況感 (STI)

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
9月・確報	▼11.3	▼15.4	▼7.5	▼12.5	▼11.0	±0.0	±0.0
8月・確報	+7.2	+11.2	+16.0	▼5.3	▼1.1	▼12.5	±0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
9月・確報	▼11.3	▼12.1	▼18.1	▼1.6	+9.1	▼10.4	▼6.3	▼31.8
8月・確報	+7.2	+7.1	+20.0	+6.7	+4.7	+7.7	▼15.0	+3.1

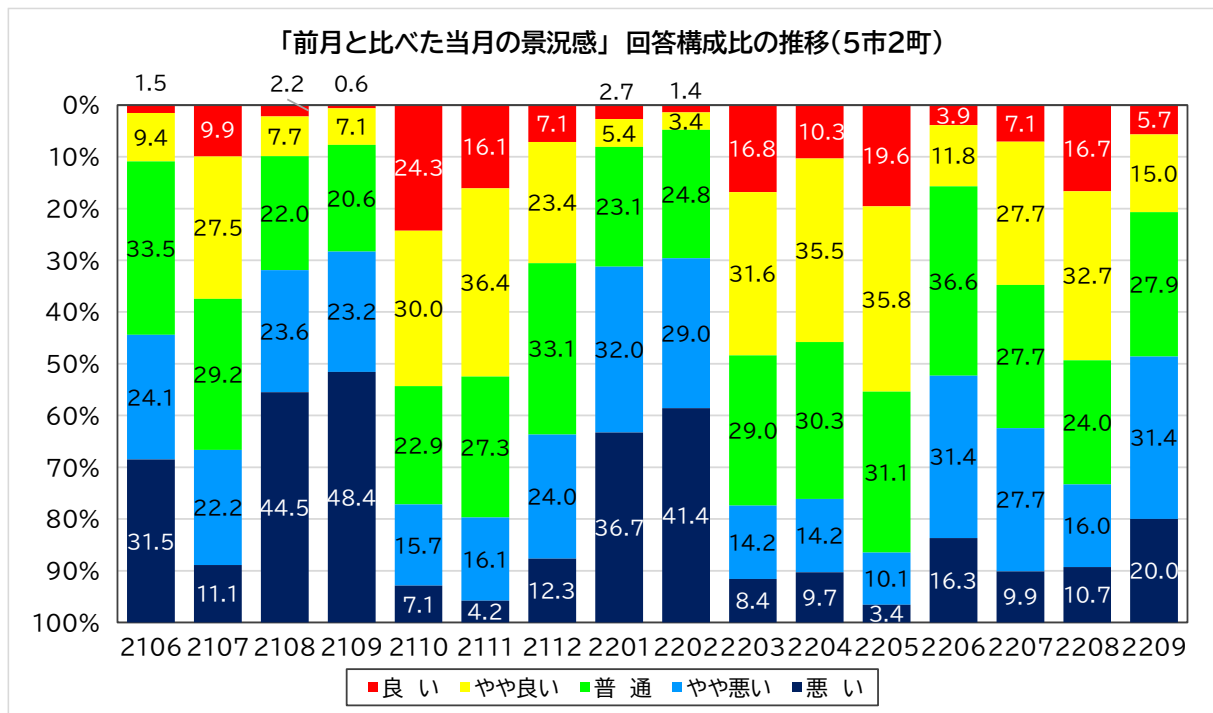
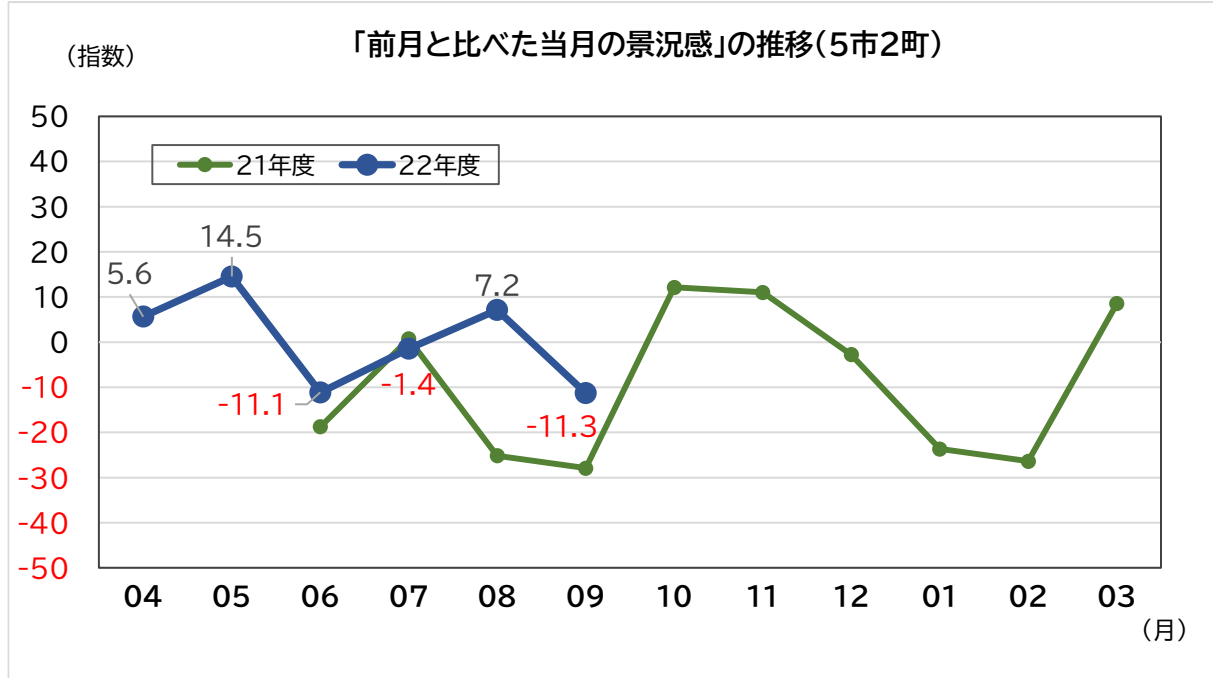
(2) 回答構成比

- ・「良い」が5.7%、「やや良い」が15.0%と、良い判断は20.7%。
- ・「悪い」が20.0%、「やや悪い」が31.4%と、悪い判断は51.4%。
- ・悪い判断は、台風の影響が大きい川根本町で81.9%、島田市で61.1%だった。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・当月の景況感は▼11.3と、2か月ぶりのマイナス。
- ・構成比では、「悪い」と「やや悪い」の合計が51.4%となり、2月調査 (70.4%) 以来、7か月ぶりに50%を超えた。

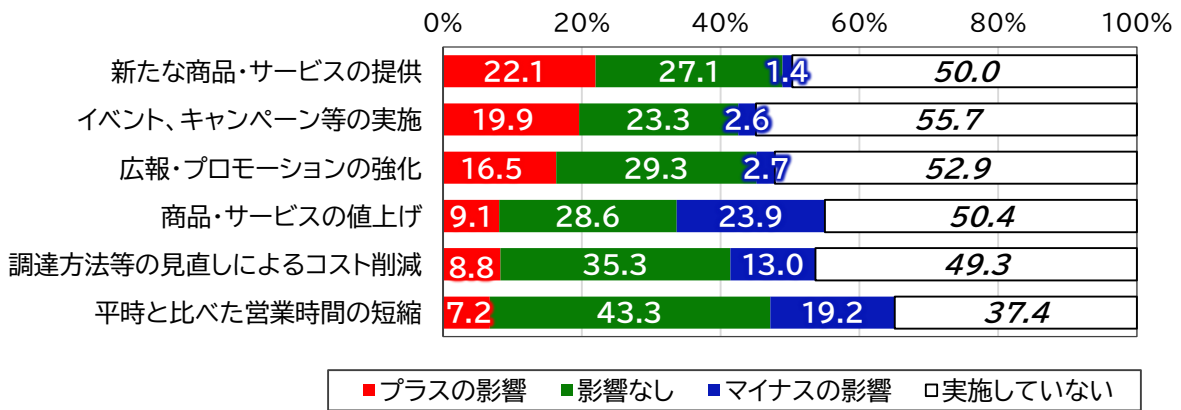


(4) 前月と比べた景況感に影響を与えた「自施設の取組み」と「外部要因」

①景況感に影響を与えた「自施設の取組み」

- ・景況感に影響を与えた自施設の取組みとして、“プラスの影響”が大きかった項目は、「新たな商品・サービスの提供」(22.1%)、「イベント、キャンペーン等の実施」(19.9%)、「広報・プロモーションの強化」(16.5%)だった。
- ・“マイナスの影響”を与えた取組みとしては、「商品・サービスの値上げ」(23.9%)が最多となっている。

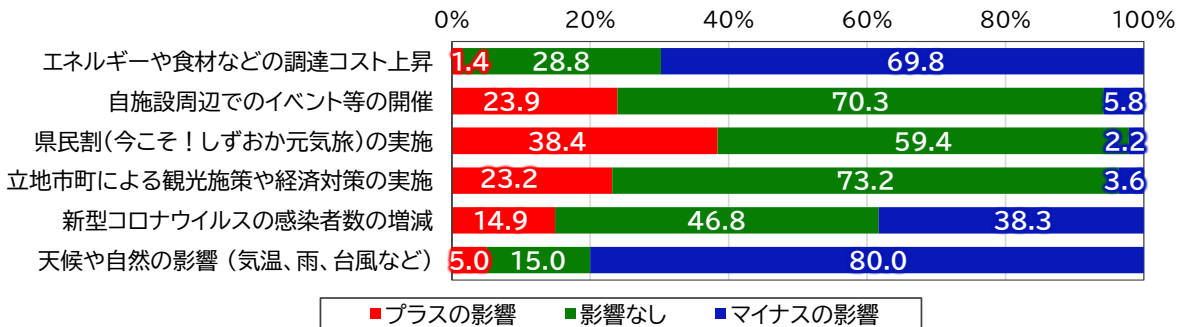
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「自施設の取組み」



②景況感に影響を与えた「外部要因」

- ・景況感に影響を与えた外部要因として、“プラスの影響”が大きかったのは、「県民割(今こそ!しずおか元気旅)の実施」(38.4%)、「自施設周辺でのイベント等の開催」(23.9%)、「立地市町による観光施策や経済対策の実施」(23.2%)だった。
- ・“マイナスの影響”としては、「天候や自然の影響(気温、雨、台風など)」(80.0%)が最も多く、「エネルギーや食材などの調達コスト上昇」(69.8%)が続いた。
- ・「新型コロナウイルスの感染者数の増減」による“マイナスの影響”は38.3%で、“影響なし”(46.8%)を下回った。“マイナスの影響”は前月調査(58.4%)から▼20ポイント減少し、前々月調査(78.4%)と比べると▼40ポイント減少している。

前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「外部要因」



2. 当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し

(1) 業態別・市町別の景況感の見通し

(全体) 景況感の見通しは+0.9と3か月ぶりのプラス。

(業態) しずおか食ベトクキャンペーン等で飲食店 (+11.4) はプラス幅が拡大する一方、交通 (▼15.0) は悪化の見通し。残る4業種は指数±1ポイント前後で、横ばいの見通し。

(地域) 台風15号による交通や観光施設への影響が長引く川根本町 (▼29.5) が調査開始以来、最低を記録した。

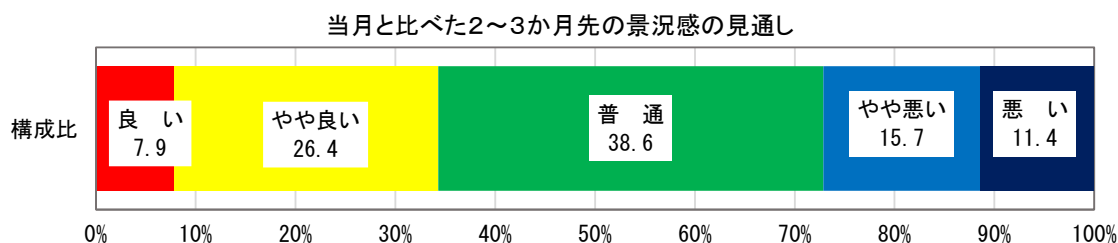
当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し (STI)

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
9月・確報	+ 0.9	▼ 1.1	+ 0.6	+11.4	▼ 1.0	▼15.0	±0.0
8月・確報	▼ 3.7	▼ 0.5	▼10.0	+ 5.3	▼ 5.4	± 0.0	±0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
9月・確報	+ 0.9	+ 4.0	▼ 2.8	+ 6.3	+ 9.1	+ 2.1	± 0.0	▼29.5
8月・確報	▼ 3.7	▼ 1.9	▼ 6.7	▼ 1.7	▼ 4.7	▼ 9.6	▼ 5.0	▼ 6.3

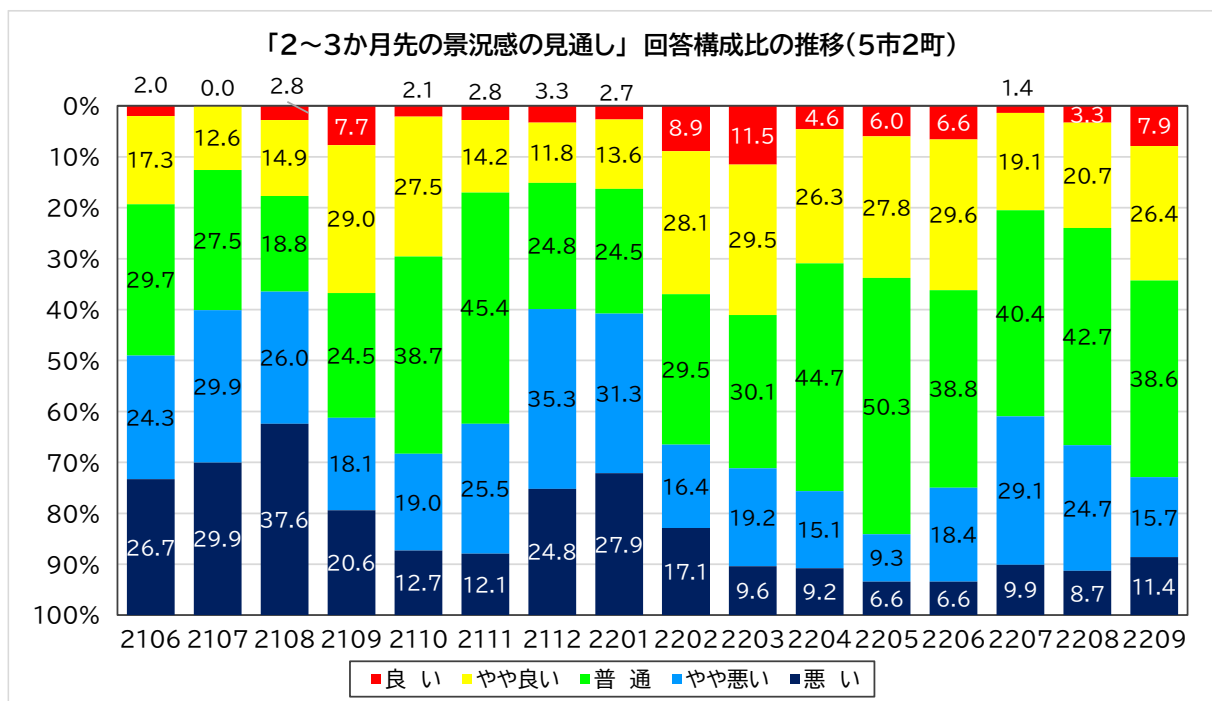
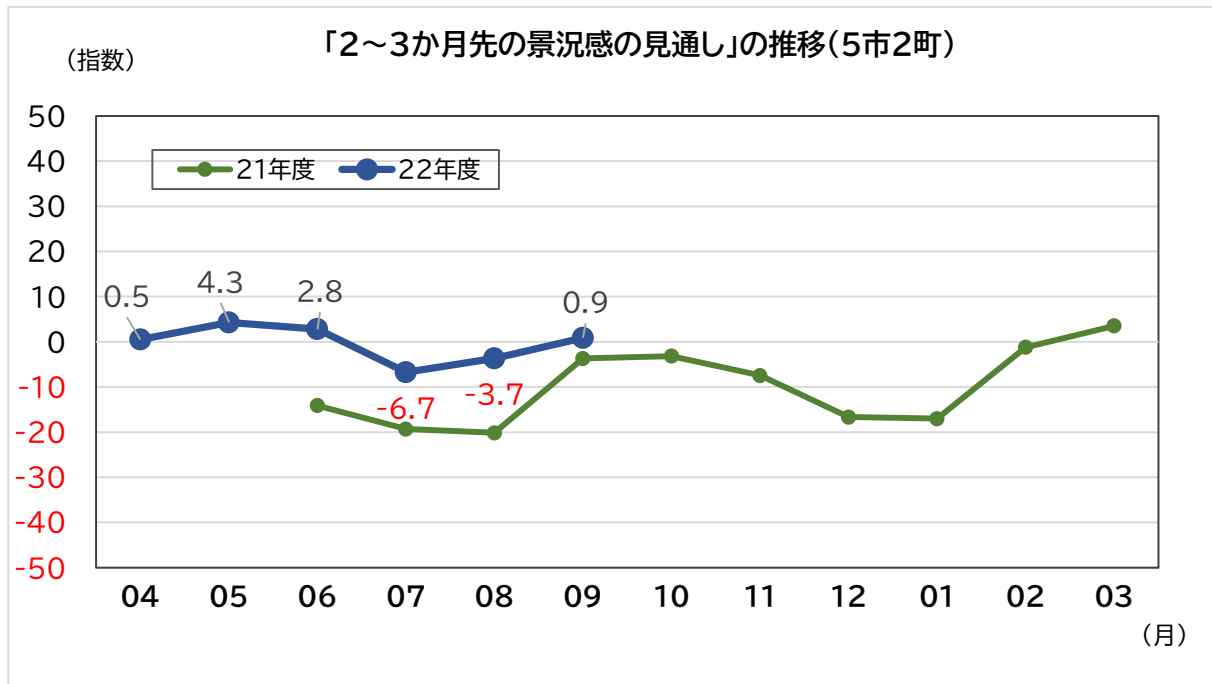
(2) 回答構成比

- ・「普通」が38.6%と最も多い。「良い」と「やや良い」の合計は34.3%で、「悪い」と「やや悪い」の合計27.1%を+7.2ポイント上回った。
- ・「良い」と「やや良い」の合計は、飲食店 (50.0%) と土産・小売 (44.0%) で多い。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・ 2～3か月先の景況感の見通しは+0.9で、前月 (▼3.7) から+4.6ポイント上昇し、3か月ぶりにプラスに転じた。
- ・ 「良い」と「やや良い」の合計は34.3%で、前月 (24.0%) から+10.3ポイント増加し、6月調査 (36.2%) 以来、3か月ぶりに30%を超えた。一方、「悪い」と「やや悪い」の合計は27.1%で、前月 (33.4%) から▼6.3ポイント低下した。



3. 昨年同月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

- (全体) 昨年同月と比べた景況感は+14.3で、緊急事態宣言が発出されていた前年よりも良好だった。ただし、調査開始以来最高だった前月 (+20.7) からは▼6.4ポイント下降した。
- (業態) その他 (▼25.0) を除く 5 業種でプラスを維持したが、ほとんどの業種で指数は前月から低下した。
- (地域) 独自の経済対策を実施した藤枝市が+25.0と前月から唯一プラス幅を拡大。一方、川根本町は前月から▼25.6ポイント下降し、指数もマイナスに転じた。

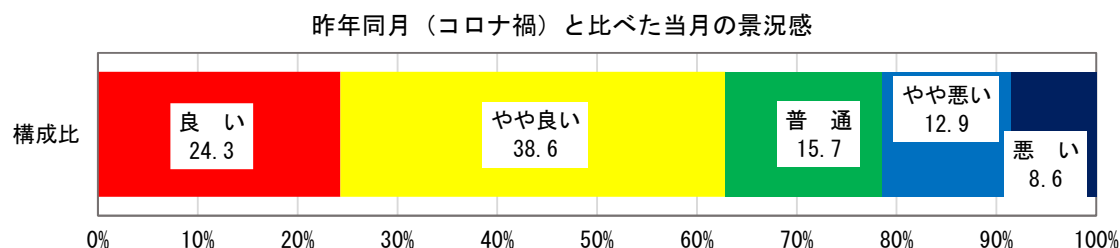
昨年同月 (コロナ禍) と比べた当月の景況感 (STI)

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
9月・確報	+14.3	+13.3	+19.4	+19.3	+ 5.0	+15.0	▼25.0
8月・確報	+20.7	+19.1	+24.0	+30.3	+13.0	+12.5	± 0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
9月・確報	+14.3	+16.5	+12.5	+20.3	+25.0	+ 6.3	+12.5	▼ 6.8
8月・確報	+20.7	+24.0	+18.3	+28.3	+ 7.8	+13.5	+15.0	+18.8

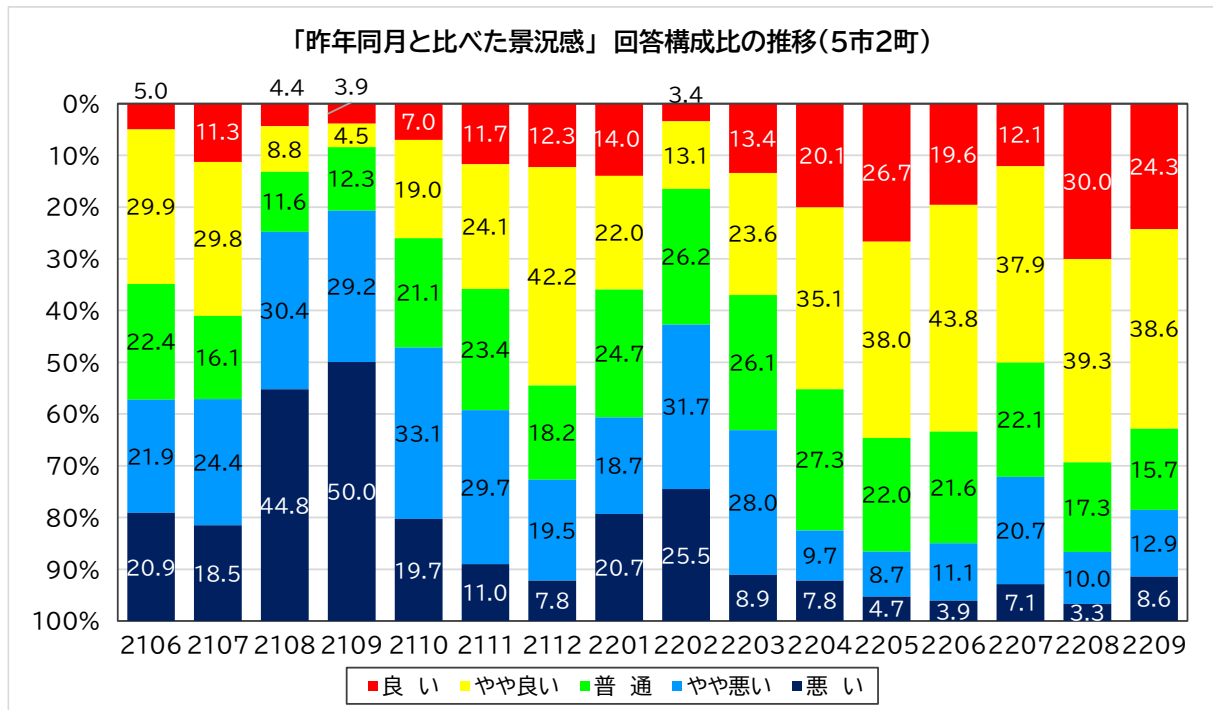
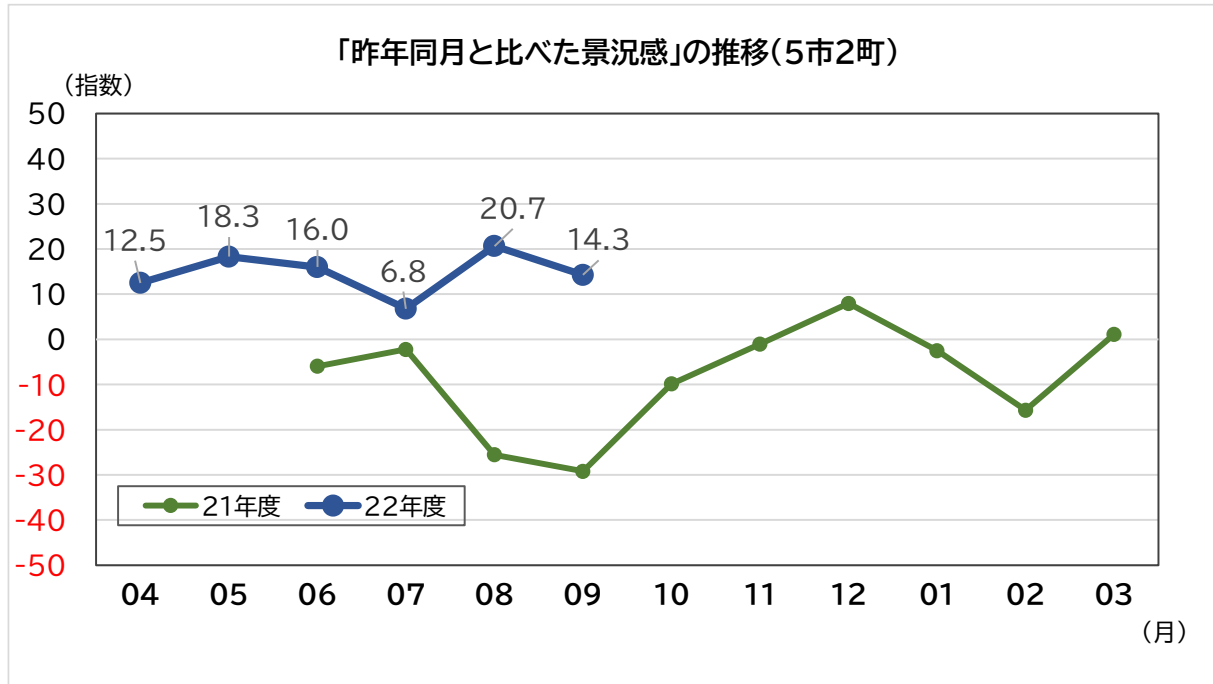
(2) 回答構成比

- ・「良い」と「やや良い」の合計が62.9%に上った一方、「悪い」と「やや悪い」の合計は2割強にとどまる。
- ・今年9月の景況感は台風直撃の影響を受けたが、緊急事態宣言が発出され、人流が制限されていた昨年同月と比べると“良い”と判断する事業者が多かった。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・ 昨年同月と比べた景況感は+14.3と、7か月連続でプラスを維持。
- ・ 「良い」と「やや良い」の合計が6割を超えた。一方、「悪い」と「やや悪い」の合計は7月以来、2割を超えた。



4. 2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感

（1）業態別・市町別の景況感

（全体）2019年同月と比べた景況感は▼18.3で、前月から+1.7ポイント上昇。

（業態）全業態がマイナスで、コロナ禍以前の水準に届かなかった。ただし、土産・小売のマイナス幅が前月から14.8ポイント縮小した。

（地域）吉田町のみプラスに転じたが、残る6市町はマイナス圏にとどまっている。

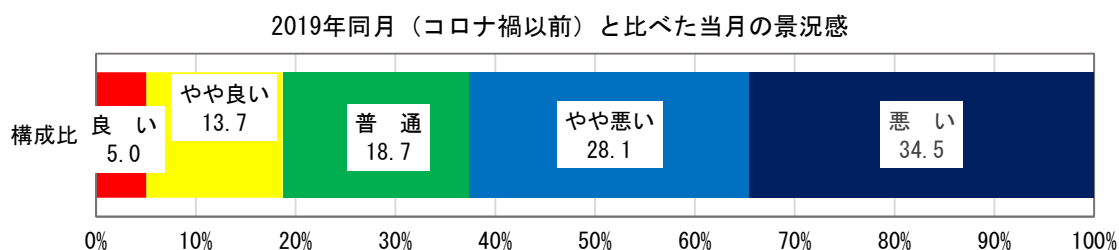
2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
9月・確報	▼18.3	▼21.3	▼11.9	▼19.3	▼16.7	▼40.0	▼50.0
8月・確報	▼20.0	▼17.9	▼13.0	▼19.7	▼31.5	▼35.0	▼50.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
9月・確報	▼18.3	▼19.9	▼11.8	▼14.1	▼13.6	▼22.9	+ 6.3	▼34.1
8月・確報	▼20.0	▼20.2	▼17.9	▼13.3	▼26.6	▼17.3	▼15.0	▼28.1

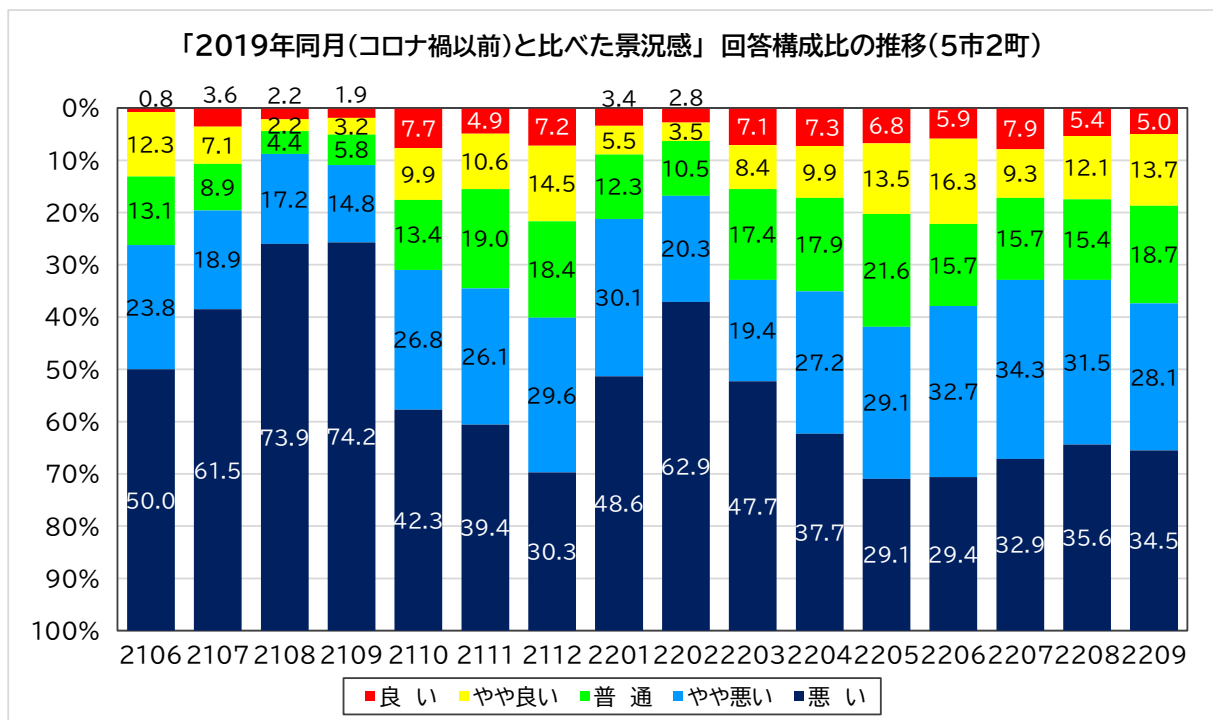
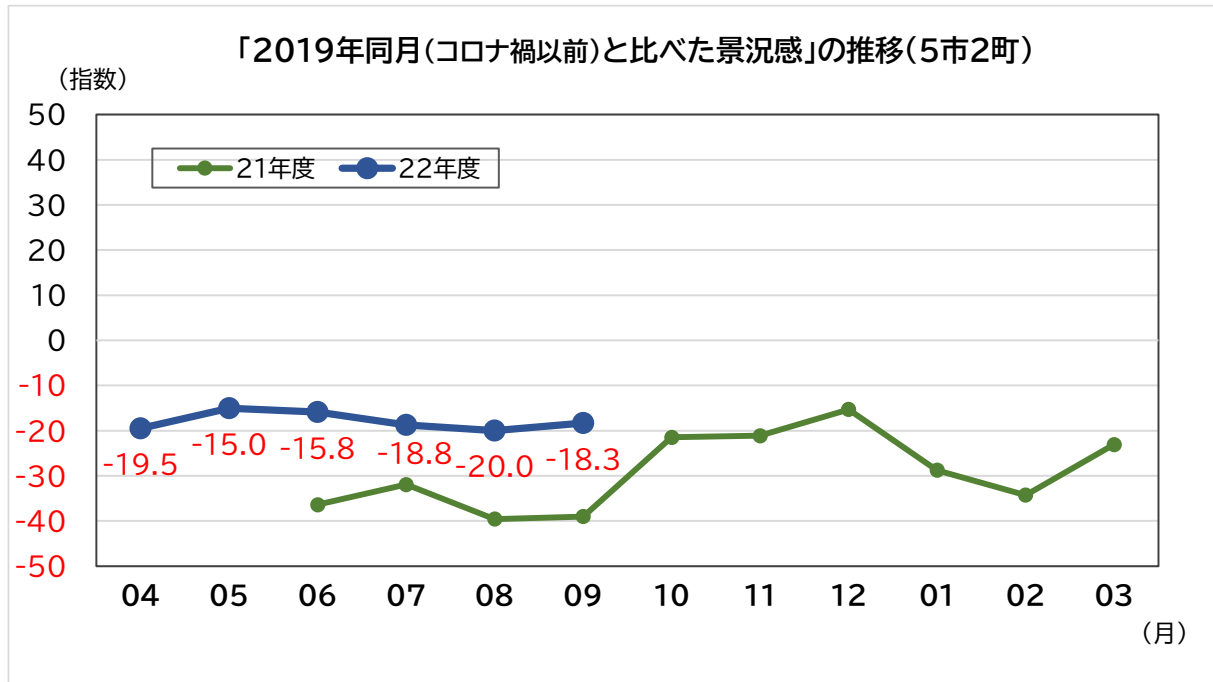
（2）回答構成比

- ・「悪い」（34.5%）が3分の1超を占め、「やや悪い」（28.1%）と合わせると6割以上が悪いと回答。
- ・「良い」と「やや良い」の合計は2割以下にとどまった。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・2019年同月と比べた景況感は▼18.3で、前月から横ばいで推移。
- ・「良い」と「やや良い」の合計は18.7%で、前月 (17.5%) から+1.2ポイント増加した一方、「悪い」と「やや悪い」の合計は62.6%で前月 (67.1%) から▼4.5ポイント減少した。



(参考)

9月の出来事

	出来事
平年	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老の日と秋分の日を挟む「シルバーウィーク」がある (曜日配列上、3連休以上にならず、飛び石連休になる場合もある) ・秋の台風シーズンで、日本列島に台風が上陸することも多い
2019年 (コロナ禍以前)	<ul style="list-style-type: none"> ・9/14東名高速道路の「日本平久能山スマートインターチェンジ」が開通 ・9/17清水港に大型客船「アザマラ・クエスト」が寄港 ・9/20からラグビーワールドカップ2019開催、駿府城公園にファンゾーン設置 ・富士山静岡空港の搭乗者数は6万6,623人で、9月として最高を記録
2020年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・「Go To トラベル」キャンペーン継続(7/22～) ・富士山静岡空港利用促進協議会が県内の観光地で利用できるクーポン券をまとめた「シズオカ パスポート」を制作 ・焼津市が市内宿泊者を対象にマグロ1年分をプレゼントするキャンペーンを実施 ・富士山静岡空港の搭乗者数は前年比▼82.3%の1万1,774人 ・9月のコロナ感染者数 61人(NHK)
2021年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県内に緊急事態宣言が発出(8/20～9/30) ・県東部でパラリンピック(自転車競技)が無観客で開催 ・富士山静岡空港の搭乗者数は前年比▼34.6%の7,704人 ・9月のコロナ感染者数 4,056人(NHK)
2022年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県が「今こそ しずおか 元気旅」を10/10まで延長すると発表 ・川根本町の温泉施設「接岨峡温泉会館」が宿泊事業を開始 ・9/18台風14号の余波で、牧之原市は突風で50棟以上に被害 ・9/23台風15号が静岡県を直撃し、大井川鐵道本線が長期にわたり運休となり、川根本町の「夢のつり橋」遊歩道が崩落(後に激甚災害に指定)。静岡市では、清水区の一部地域で最長13日間にわたり断水が発生、油山温泉の旅館が土砂災害により休業を余儀なくされた。 ・島田市出身の人気アイドル松島聡さん(Sexy Zone)が「しずおか元気旅大使」に就任。9/13から東京駅や名古屋駅の電子公告にPR動画が掲載された。 ・富士山静岡空港の搭乗者数は前年比4.2倍の3万2,040人 ・9月のコロナ感染者数 66,892人(NHK)

9月の気象及び休日

	平均気温 (°C)	最高気温 (°C)	最低気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (h)	土日祝日 (日)
2019年9月	26.3	30.5	22.8	93.5	188.7	11
2020年9月	25.7	29.9	22.6	281.5	144.4	10
2021年9月	24.2	28.1	20.7	254.5	152.8	10
2022年9月	25.8	29.5	22.7	616.5	162.0	10

※…気象データは静岡市（静岡地方気象台）

9月のガソリン価格

	ガソリン価格※ (円/L)	前年比
2019年9月	146.0	▼ 9.0
2020年9月	135.2	▼10.8
2021年9月	159.1	+23.9
2022年9月	168.0	+ 8.9

※…各月最終週の静岡県のレギュラーガソリン現金価格

資料：資源エネルギー庁ホームページ